

第 1 号議案

設立趣意書—(案)—

長野県の上小地域は豊かな自然に恵まれ、太陽光、小水力、バイオマスなどの潜在的ポテンシャルが大きいといわれている。3.11 東日本大震災を契機に自然エネルギーに対する関心が高まると共に、地域の課題は地域の住民が主体となって、任意団体、NPO、企業、大学、行政と連携して、地域が地域課題を解決するという従来発想と異なる「新しい公共」の考え方が提唱されてきている。

上小地域において、自然エネルギーについての学習会、自然エネルギー普及検討会、ネットワーク型協議会設立の準備会を経て、自然エネルギーについての地域の人達への啓発、意識改革が必要だと認識を深めた。また、地域の自然エネルギーの活用、普及を推進するためにはポテンシャルの把握と活用するためのビジョン作成を行い、事業化のためのプロジェクトを支援する協議会組織が必要と議論されてきた。

協議会のミッション（使命）及びビジョン（構想）を示し、ネットワーク型協議会の活動を企画計画した。

【ミッション（使命）】

- ①地域資源を活用した地域協働による自然エネルギーの普及を図る。
- ②自然エネルギーを活用した地産地消、CO2 削減の啓発活動で持続可能な地域づくりを目指す。

【ビジョン（構想）】

- ①上小地域の自然エネルギーポテンシャルの把握と活用のビジョン作成、活用事業の支援を行う。
- ②CO2 削減を目指し、自然エネルギー活用、省エネ活動について意識改革の啓発を行う。

平成 24 年 2 月 4 日

自然エネルギー上小ネット—(仮称)—設立総会